

□ 要請番号 (JL61817A03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マダガスカル	H105 看護師		個別	交替 2代目	2年	・ 2017/3 ・ 2018/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

アンバトランピ郡保健局

3) 任地 (ヴァンナカラ県アンバトランピ郡アンバトランピ市) JICA事務所の所在地 (アンタナナリボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バス で 約 2.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

アンバトランピ郡保健局(SDSP)は、アンバトランピ郡(人口約30万人)にある24の基礎保健センター(CSB)を中心に医療行政サービスを提供している。各基礎保健センターには1~2名の医師や助産師、看護師等が配置されている。管轄内には162の地区(FOKONTANY)があり、各2名の保健ボランティア(地域住民から選出)が、保健サービスを提供している。活動先の一つとなるアンバトランピ基礎保健センターは9地区を管轄している。配属先年間予算は、約100万円。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

任国の保健医療サービスは、基礎保健センターにおいて、主に一般診療、母子保健、新生児の予防接種等を行い、同センターの指導の下、地区レベルに配置された保健ボランティアが、保健サービスを行いながら、地域住民の健康や母子保健の改善に取り組んでいる。

現在、看護師JVは、同保健センターの保健ボランティアや栄養局関係者と村落を巡回し、手洗い指導や母子を対象とした栄養啓発活動の活性化を行っているものの、保健ボランティアの知識や啓発方法には改善の余地がある。そこで、引き続き地域医療活動の質の向上や地域住民への予防啓発を促進できるJVが必要とされており、本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先責任者、基礎保健センター医師・同僚、保健ボランティアと協力しながら、以下の活動を行う。

1.基礎保健センターを訪れた患者や妊婦への保健衛生啓発の実施
(例:予防接種推奨、早期妊娠防止、歯磨き・手洗い推奨等)。

2.保健ボランティアとともに担当地域を巡回し、地域住民へ保健衛生啓発活動や基礎保健センターの利用促進。

3.妊婦や乳幼児を対象とした栄養改善アドバイス

4.近隣小学校で、保健衛生啓発の実施

※保健ボランティアや栄養局関係者に対して、学習の機会となるようなワークショップや勉強会の開催も望まれている。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

保健衛生啓発用教材(マダガスカル語)

4) 配属先同僚及び活動対象者

郡保健局長(医師)女性1人

保健センター:医師男性1人(50代)、助産師女性1人(30代)

地域保健ボランティア約30名 20-50代

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：(看護師)

[学歴]：() 備考：

[性別]：(女性) 備考：妊婦への啓発が含まれるため

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：幅広い活動が求められるため

[参考情報]：

- ・ワークショップや啓発活動の経験

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：(西岸海洋性気候) 気温：(1～30℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

活動において、身体侵襲行為は一切行わない。任国ではマダガスカル語を主に使用する。